

# News Release

2020年7月10日  
株式会社日本政策投資銀行

## 「第8回 DBJ 女性新ビジネスプランコンペティション」の ファイナリストおよび受賞者を発表

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、2020年7月10日、DBJ が主催する「第8回 DBJ 女性新ビジネスプランコンペティション」のファイナリストおよび受賞者を発表しました。

DBJ では、女性による新しい視点でのビジネスを、社会や経済に変革をもたらす成長事業として育成するため、2011年度より「女性新ビジネスプランコンペティション」を実施しております。

今回は、243件のご応募の中から、事業と経営者の両面で評価を行い、「最優秀ソーシャル・デザイン賞」「最優秀グロース・ポテンシャル賞」「最優秀リージョナル・インパクト賞」の3つの最優秀賞を選出し、その中から、「DBJ女性起業大賞」を決定致しました。今後、事業奨励金の支給や計画実現に向けたサポートを実施してまいります。

また、2017年に東京都と締結した女性活躍・起業支援分野における連携協定に基づき、本コンペのファイナリスト全員に対し、東京都より都知事賞として「女性パワー<sup>はばた</sup>翔き賞」を授与しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します」に基づき、女性の起業を積極的にサポートしてまいります。

### 【お問い合わせ先】

企業金融第6部 女性起業サポートセンター

運営事務局 一般財団法人日本経済研究所 女性起業サポートセンター

電話番号03-6214-3606

# 第8回

# DBJ 女性新ビジネスプランコンペティション

## ファイナリスト 一覧

(敬称略)

### DBJ女性起業大賞

#### 最優秀ソーシャル・デザイン賞



くろだ ちか  
**黒田 千佳**

東京都

—学校と家庭との「連絡・情報共有」をもっと  
便利にもっと快適に—  
より良い学びの未来をつくる  
学校連絡・情報共有サービス  
COCOO(ココウ)

株式会社137

代表取締役社長



たざわ まりか  
**田澤 麻里香**

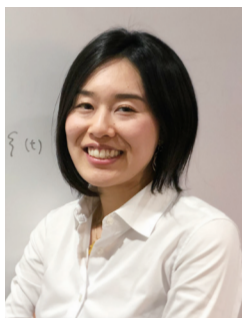
長野県

世界初の「酒蔵ホテル」  
KURABITO STAY  
～日本の地方を守れ! 観光をツールにし  
描く100年後も持続可能なまちづくりへの  
挑戦～

株式会社 KURABITO STAY

代表取締役社長

#### 最優秀グロース・ポテンシャル賞



かじ た ま み  
**梶田 真実**

東京都

世界最高精度の犯罪予測システム  
Crime Nabiで安全な暮らしをサポート  
します

株式会社 Singular Perturbations

代表取締役



もり かわ はる な  
**森川 春菜**

福岡県

ロボット×AI×未経験者で日本の土木人材  
不足を解決する事業です

オングリット株式会社

代表取締役

#### 最優秀リージョナル・インパクト賞



いの もと みね こ  
**榎本 峰子**

徳島県

「障がい」や「高齢」が理由の旅行の諦めを  
取り払う、カラフルな各専門職が集う福祉  
交流民宿

一般社団法人旅の葉

代表理事



さとう りま  
**佐藤 里麻**

宮城県

2,500g未満で生まれた赤ちゃんに  
ベビー服を提供することで、産後鬱や  
虐待を減らし、すべての赤ちゃんにご家族  
が祝福と応援に“くるまれる”社会を創る

一般社団法人くるむ

代表理事

いけ はら ま さ こ  
**池原 真佐子**

東京都

女性に特化した「社外メンター」の育成と  
マッチング  
～キャリアやライフイベントのちょっと先を  
いく先輩女性が「社外メンター」となり、  
次世代女性リーダーへ知見をシェアし、  
寄り添い、伴走します～

株式会社 MANABICIA

代表取締役社長



ぶん み つき  
**文 美月**

大阪府

もったいない食品に光をあて、  
食品メーカーと消費者をつなぐ  
食品ロスのプラットフォーム「ロスゼロ」。  
日本に新しい商流を創り、  
流通イノベーションを起こす

株式会社ビューティフルスマイル

代表取締役

—学校と家庭との「連絡・情報共有」をもっと便利に もっと快適に—  
より良い学びの未来をつくる

## 学校連絡・情報共有サービスCOCOO(コクー)



代表取締役社長

くろだ ちか  
**黒田 千佳**

DBJ女性起業大賞

最優秀ソーシャル・デザイン賞



株式会社137

東京都

### 【略歴】

事業構想大学院大学卒。在学中に株式会社137設立。  
MIT Climate CoLab & MIT Center for Collective Intelligence メンバー。東京大学空間情報科学研究センター協力研究員兼任  
2011年東日本大震災をきっかけに、社会課題の解決と新たな社会的・経済的価値の創出を目指し、2012年4月事業構想大学院大学に入学。2014年世界銀行主催世界防災減災ハッカソン出場、東京大会1位。グローバルファイナリスト。この時のコア機能を活かした新規事業「学校連絡・情報共有サービス COCoo(コクー)」は、2019年横浜市と協定書締結にて実装検証を経て、2020年4月サービスリリース。国内特許2件取得、国際特許PCT出願完了。

### 事業内容

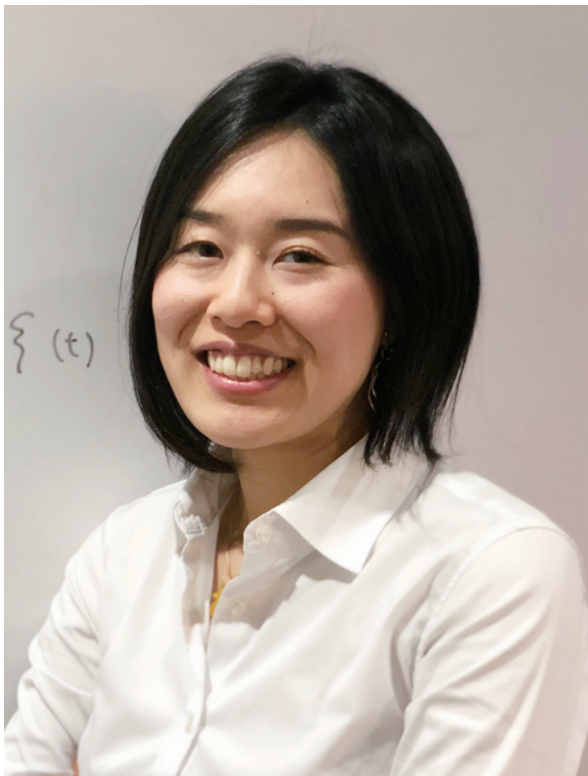
学校と家庭の連絡方法は、50年前と変わっていません。連絡帳や電話、紙のプリントが主流です。特に、インフルエンザの時期、先生は授業の準備をしたくても、鳴り止まない電話の対応で集中することができません。コロナ対策/学校再開後の生徒の心身のケアも心配りが必要な時期、児童生徒と向き合う時間を増やすためにも、家庭との情報共有と先生の事務作業の負担軽減が急務です。

#### ■解決したい3つの課題

1. 先生の長時間労働 2. 情報共有の非効率・不確実性 3. 学校に行きにくくなっている児童生徒の増加  
このような課題を、COCooが解決します。学校連絡・情報共有サービス「COCoo(コクー)」は、教育現場の課題を解決するICTソリューションです。誰一人取り残さないをテーマに、先生の事務作業の負担軽減による教職員の働き方改革の推進、エビデンスに基づいた個別最適なサポートに向け、学校と家庭との「連絡・情報共有」をもっと便利に、もっと快適にします。  
未来を担う子どもたち、弱い立場にいる人すべてが大切にされる社会であるよう、より良い学びの環境作りと健全な育成環境の創造に貢献します。



## 世界最高精度の犯罪予測システムCrime Nabiで 安全な暮らしをサポートします



代表取締役

かじ た ま み  
梶田 真実

最優秀グロース・ポテンシャル賞



株式会社 Singular Perturbations

東京都

### 【略歴】

1982年生。高校を中退、千葉大学飛び入学。  
2010年3月東京大学大学院(博士)専門は統計物理(理論)。  
大阪大学・名古屋大学 学振特別研究員(PD)、イタリア在住  
時にiOSアプリ開発、ベンチャー企業執行役員を経て2017  
年より現職。

特異摂動(Singular Perturbations)を用いてガラス転移の  
動力学を分析する理論手法を開発。オープンデータを用い  
たモバイルアプリ開発をきっかけに、犯罪データ分析を開  
始、犯罪予測の独自アルゴリズムを開発。現在は国内外で犯  
罪予測に関する共同研究・事業提携を進める。

### 事業内容

警備業界のIT/AIを活用した高度セキュリティ人材・教育プログラムの不足という課題に対して、犯罪予測システム"CRIME NABI"を用いて、最適なパトロール経路・警備人員計画・犯罪要因分析などの犯罪リスクヘッジソリューションを提供しています。また、犯罪予測に基づく安全な経路策定をもとに、保険・見守りや旅行者向けのサービスを提供します。2種類の独自の予測アルゴリズムを開発しており、犯罪の時間的パターンをモデル化した手法では理論物理学の手法を用いることで最高精度、犯罪の空間的パターンをモデル化した手法では最高速度を達成しています。



## 「障がい」や「高齢」が理由の旅行の諦めを取り払う、カラフルな各専門職が集う福祉交流民宿



代表理事

えの もと みね こ  
榎本 峰子

最優秀リージョナル・インパクト賞



一般社団法人旅の葉

徳島県

### 【略歴】

1977年大分県出身。小学生の時に福祉の世界に興味を持つ。ボランティア活動を通して介護福祉士になりたいという気持ちになったが、家族の反対もあり一度は夢を諦める。社会人となってからは自分の夢を実現したいと思うようになり福祉の世界に入る。

20年間、現場経験の中で、当事者や家族・従事者たちが沢山の諦めをしていることを知り、福祉制度から飛び出し当事者たちの諦めを減らしたいと思い同志の仲間と2018年11月一般社団法人「旅の葉」設立。2019年「民宿 旅の途中」をオープン。

### 事業内容

旅行といえば、多くの方が息抜きや楽しみにしている定番の娯楽です。長年に渡り福祉の現場に携わってきて、その旅行を、旅先での設備や家族に迷惑がかかるなどの理由で諦めている多くの方が居ることを知りました。そのような諦めを取り除くべく立ち上がった各専門職のレンジャーがいます。障がい福祉、高齢福祉、福祉タクシー、児童福祉などの福祉のプロであるレンジャーが、障がい者や高齢者が安心して宿泊できる福祉に特化した宿を運営しています。もちろん健常者も宿泊可能で、特に福祉業に携わっている方が宿泊することにより、レンジャーと同業職ならではの福祉の交流が可能です。独自のネットワークを駆使して、旅の最初から最後までを幅広くサポートをすることで、理念である「諦める世の中から選択できる世の中へ」を実現できるように奮闘中です。

## 女性に特化した「社外メンター」の育成とマッチング ～キャリアやライフイベントのちょっと先をいく先輩女性が「社外メンター」 となり、次世代女性リーダーへ知見をシェアし、寄り添い、伴走します～



MANABICIA

株式会社 MANABICIA

東京都

### 【略歴】

早稲田大学・大学院、INSEAD卒。PR会社、教育関係のNPO、コンサル会社人材開発部を経て(株)MANABICIA創業。夫の海外単身赴任により産後2年半ワンオペ育児と会社を両立。その中で、女性に特化した社外メンター事業(Mentor For)を二つ目の新規事業として立ち上げた。その後、夫が住むドイツに拠点を移し、日本との往復生活を続けながら本事業を伸ばしている(2020年末に日本帰国予定)。自分らしく、個としての幸せもキャリアの挑戦も諦めない生き方を追求。

いけ はら ま さ こ

代表取締役社長

池原 真佐子

### 事業内容

女性活躍推進により近年は働く女性は増えてきたものの、女性リーダーの数は思ったより増えていないという矛盾があります。女性の時短や育休などの働きやすさに関わる制度や法律などは整いつつあります。一方で、女性がキャリアアップを目指す際に「ロールモデルや、(女性の様々なライフイベントを含めたキャリア形成に対して、個に寄り添ってアドバイスができる)メンターが身近にいない」という人的支援の欠如が課題です。Mentor For事業では、各地に散らばって存在しているキャリア経験豊かな女性たちに、「社外メンター」としての独自トレーニングを提供します。そして、メンターの知見や励まし・伴走を必要としている次世代女性リーダーたちへマッチングしています。これにより、女性がキャリアを形成する中で対峙するであろう様々な課題に立ち向かい、前向きに自分らしいキャリアを創っていくことができます。

## 世界初の「酒蔵ホテル」KURABITO STAY

～日本の地方を守れ!観光をツールにし描く  
100年後も持続可能なまちづくりへの挑戦～



た ざ わ ま り か

代表取締役社長

田澤 麻里香



KURABITO STAY

株式会社 KURABITO STAY

長野県

### 【略歴】

旅行会社、ワインインポーター営業、専業主婦を経て、2016年に長野県へ地域おこし協力隊員としてUターン。(一社)こもろ観光局立ち上げに携わりながら、長野県主催のDMOリーダー塾にて「観光地域づくり」を学ぶ。独立後、着地型旅行商品造成支援を中心とする観光地域づくりプランナーとして開業。老舗旅館の旅行業事業の立ち上げや、長野県内外にてDMO支援などを行う。2018年ソーシャルビジネスの起業家として夢アワードin小諸にてグランプリ受賞。翌2019年2月、全国夢アワード9にてグランプリ受賞。同年5月、株式会社KURABITO STAY設立、代表取締役に就任。

### 事業内容

深刻な地方の人口減少を補完する交流人口の創出の重要性が、地方の生き残り戦略として注目されています。観光は地方に雇用を創出し、地域経済を支える重要な施策として位置づけられています。KURABITO STAYは、長野県佐久地域に数百年と根付いた日本酒造りという伝統産業を活用した地域ブランディングに挑戦しています。観光地でなかった故郷を、世界中の日本酒ファンのデスティネーションへ進化させる…現役の酒蔵に滞在しながら神秘的な日本酒造り体験を楽しめる観光サービスを世界で初めて実現しました。地方の女性のワークアゲインにも繋がる「100年後も誇れる故郷を守り伝える」まちづくりモデルを成功させ、日本の地方を守り継ぐことが私たちのミッションです。本格的な蔵人体験(英語同時通訳)ができる体験型宿泊事業を運営しながら、旅行業免許を持って地域周遊・地域づくりを促すDMC機能を有する地域づくり協議会の中核法人として「まちづくり」をしています。



## ロボット×AI×未経験者で日本の土木人材不足を 解決する事業です



代表取締役

もり かわ はる な  
森川 春菜



オングリット株式会社

福岡県

### 【略歴】

専業主婦時代にシングルマザーの友人から子育てをしながら働ける仕事が少ないと相談を受け、土木業界における人材不足問題とマッチングすることで、互いの課題を解決することができると考え起業。

起業前に5年ほどかけ、国交省や自治体の点検要領をデータベース化し土木知識がない未経験者でも、CAD図面の作成を可能にした。2017年には試験的に日本語が拙い留学生5名で福岡市の橋梁130橋で使用、報告書作成を行いクオリティの高さを評価いただく。

ビジネスコンテストでも、CSRの面や収益性の面で評価を頂き、多くの賞を受賞している。

### 事業内容

このサービスを活用することにより、土木業界の人手不足の問題と、シングルマザーや障がい者など就職弱者の雇用問題をテクノロジーを活用し、マッチングさせ同時に解決させます。自社開発の高所点検ロボットとポール型ドローンを、既存サービスの「マルッと図面化」と組み合わせ新サービスとして提供します。オングリットのロボットはカメラでの損傷のAI診断機能、振動センサーによる内部診断機能を有しています。これにより、人的エラーのない高精度、高品質の診断結果を提供でき、コスト・時間の削減、技術者の負担を軽減します。このサービスは機器をレンタルし、採取したデータは弊社で管理する為、ビッグデータの蓄積が可能となり、さらにAI診断の精度も上がる為、他の追随を許しません。

サービス内で未経験者活用システムを流用することで、就職弱者の雇用を生み出し誰一人取り残さない未来へと繋げていきます。

## 2,500g未満で生まれた赤ちゃんにベビー服を提供することで、産後鬱や虐待を減らし、すべての赤ちゃんにご家族が祝福と応援に“くるまれる”社会を創る



代表理事

さとう りま  
佐藤 里麻



低出生体重児のためのベビー服

KURUMU

一般社団法人くるむ

宮城県

### 【略歴】

宮城県仙台市生まれ。高校卒業後、プログラマーとして就職。フリーランスSEを経て2005年に東京都港区でシステム開発と情報デザインの会社を設立し、長男の出産を機に仙台に戻る。長男は重度の障害のために低出生体重児として生まれ、その子育てを通じて低出生体重児を取り巻く深刻な課題に直面。その課題解決のため、2019年6月5日に一般社団法人くるむを設立し、小さく生まれた赤ちゃんとそのご家族が祝福と応援に“くるまれる”、そんなあたたかくて優しい社会づくりを開始した。

### 事業内容

日本では10人にひとりの割合で、低出生体重児(出生時2,500g未満の赤ちゃん)が誕生しています。赤ちゃんが小さく生まれると、母親の産後鬱の発症率や赤ちゃんが被虐待児となるリスクが大幅に増加すると言われています。くるむは、①肌着のギフト、②コミュニティサポート、③One for One(社会課題を認知していない人の購買力を社会貢献に転換する仕組み)の3つのアプローチで、孤立しがちな低出生体重児の母親のもとへ祝福と応援を届け、また、肌着を赤ちゃんに着せることで母子の愛着形成の促進を図り、虐待を未然に防ぎたいと考えています。医療機関や行政とも連携し、母親の気持ちの変化を測定するためのアンケートの実施や自治体の子育て支援策として全ての低出生体重児に肌着を届ける仕組みづくりも進めています。小さく生まれたすべての赤ちゃんとそのご家族が、祝福と応援にすっぽりと“くるまれる”。そんなあたたかくて優しい社会を創りたいと考えています。

## もったいない食品に光をあて、食品メーカーと消費者をつなぐ食品ロスのプラットフォーム「ロスゼロ」。 日本に新しい商流を創り、流通イノベーションを起こす



代表取締役

ぶん み つき  
文 美月



ロスが減る、笑顔が増える。

株式会社ビューティフルスマイル

大阪府

### 【略歴】

同志社大学経済学部卒。金融機関勤務・留学・結婚・出産を経て2001年自宅で起業。ヘアアクセサリ-DtoCで420万点を販売し、EC系アワードを多数受賞。さらにユーズドヘアアクセ4万点を途上国の若者と現地で販売し、売上を職業支援に寄付。

廃棄せず次の笑顔につなげる経験を通じ、食品廃棄問題に関心を持つ。2社目を起業し「ロスが減る、笑顔が増える」をビジョンに食品ロス削減事業『ロスゼロ』を2018年に開始。

### 事業内容

食品の製造・流通段階で発生した余剰在庫や規格外品を買い取り、主にECを活用して直接消費者や企業へつなげています。食品ロスをネガティブに捉えるのではなく、お得な価格でおいしく食べてもらう、もったいないものをポジティブに消費する、という新しい消費の在り方を提案します。食ブランドの棄損を避けるため、ロスとなった理由や、作り手の「最後まで美味しく食べてほしい」という思いを丁寧に顧客に発信。作り手のブランディングや販路開拓にも力を置いています。ECのほか、企業へのサブスクリプション導入、規格外食材のみを使った食堂イベントの不定期開催、食品ロスのコンテンツの充実と情報メディア化などを行っています。これまで潜在的だった食品ロス市場を顕在化させ、日本に新しい商流を創り出します。2019年より大阪府食品ロス削減推進パートナー認定企業。